

第5学年 音楽 年間指導計画 (シラバス)

教科目標

(1) 意欲、態度

創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。

(2) 表現

基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わうようにする。

(3) 鑑賞

様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を高め、音楽を味わって聴くようにする。

学習計画

月	学習すること	学習のねらい	時間
4	1. ふしの重なり合いを感じ取るう ・ ビリーブ ・ こいのぼり ・ いつでもあの海は ・ やさしい風に	・ 声や音が重なり合う美しい響きを求めて、進んで表現することができる。 ・ 旋律の重なり方や拍子の特徴などを生かして、表情豊かに歌ったり楽器を演奏したりすることができる。	7
5	2. アジアの音楽に親しもう アジアの国々の音楽 ・ アリラン / まつり花	・ アジアの国々のいろいろな音楽に関心を持って進んで聴いたり表現することができる ・ アジアの国々の音楽の違いを感じ取ったり、それぞれのよさを味わったりしながら聴くことができる。	7
6	・ おはやしづくり ・ 子もり歌		
7	3. いろいろなひびきを味わおう 美しきロスマリ / 白鳥 ・ わたり鳥と少年	・ 歌と楽器が重なり合う響きに気を付けて、歌ったり楽器を演奏したりすることができる。 ・ 楽器の音色の美しさを味わいながら聴くことができる。	5
9	4. 重なり合う音の美しさを味わおう ・ 静かにねむれ ・ それは地球	・ 響きのある声で合唱したり、響きの変化を感じ取って演奏したりすることができる。 ・ 楽器の音が重なり合う美しい響きを味わいながら聴くことができる。	9
10	威風堂々第一番 ・ 威風堂々第一番		
11	5. 曲想を感じ取るう ・ 秋にさよなら アイネクライネナハトム ジーク 第3楽章	・ 短調の曲想を感じ取って、気持ちをこめた歌い方や合奏を工夫することができる。 ・ 語感や旋律の特徴を生かして、歌ったり合奏したりすることができる。	10
12	・ キリマンジャロ		

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冬げしき 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 曲想の変化や移り変わっていく響きを感じ取りながら聴くことができる。 	
1	6 . 日本の音楽を味わおう 浜辺の歌 / 待ちぼうけ / 荒城の月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歌詞のもつリズムや抑揚を生かして歌うことができる。 	4
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ スキーの歌 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の歌曲の言葉や旋律の美しさを味わったり人の声の特徴を感じ取ったりしながら聴くことができる。 	
3	7 . 心をこめて演奏しよう <ul style="list-style-type: none"> ・ タぐれ ・ 失われた歌 ・ 卒業式の歌 ・ 君が代 ・ 校歌 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達と声を合わせて歌ったり，心をこめて演奏したりする活動を楽しむことができる。 ・ 曲想を生かしながら心をこめて，合唱したり重奏や合奏したりすることができる。 	8
合計授業時数		50時間	